

製品



高精度 IXARCロータリエンコーダ

モーションコントロールアプリケーション(工場の自動化やモバイル機器など)には、機械部品の位置に関する正確かつリアルタイムの情報が求められています。IXARCのアブソリュートロータリエンコーダラインは、ジョイント、ドライブシャフト、プーリーなどの角度位置を正確で高い信頼性での測定を提供します。シンプルなアナログまたはインクリメンタル出力から、高度なフィールドバスおよび産業用イーサネットインターフェースまで幅広く対応しています。

- 最大18ビットの解像度を持つ多種多様なアブソリュートおよびインクリメンタルエンコーダ
- 多彩な通信インターフェース

精度の高い産業用 TILTIX傾斜センサ

モーションコントロールや安全システムには、チルトや傾斜の正確な測定が非常に重要です。計測にはMEMS技術と重力が用いられ、センサの可動部分は保護されています。これにより、取り付けが簡単で耐環境性が高いというメリットがあります。

- 精度: 0.1°、分解能: 0.01°
- 測定範囲: ±80°(二軸)あるいは360°(一軸)

ダイナミックTILTIX傾斜センサ

強い加速度を伴うダイナミックな動きに対しては、POSITALのダイナミックTILTIX傾斜センサをお勧めします。3D MEMS加速度計と3D MEMSジャイロで構成されています。独自のアルゴリズムが加速度計とジャイロの信号を組み合わせ、装置の急速な動きより生じる加速度、振動および衝撃の影響を補償します。

- 精度: 0.3°、分解能: 0.01°
- 測定範囲: ±90°(二軸)あるいは360°(一軸)

多目的 LINARIXドローワイヤセンサ

多くのアプリケーションでは、システムの制御や安全性確保のためにリニアモーションを監視する必要があります。長さ1m~15mのLINARIXドローワイヤセンサでは、アプリケーション要件に対応するさまざまな構成を選択することができます。オプションには、各種出力(アナログ、フィールドバス、イーサネットなど)、ヘビーデューティハウジング、コンパクト設計などがあります。

- 最高分解能2μm、最大計測長15mのアブソリュート位置計測



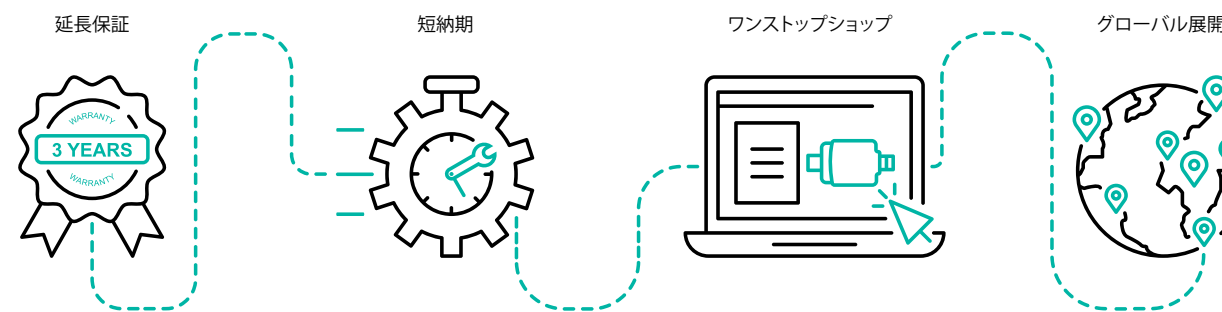
なぜPOSITALなのか？



POSITALはセンサおよびモーションセンサのメーカーで、製造業から鉱業、モータやドライブからIoTデバイスまで、幅広い分野で採用されています。ヨーロッパ、北米、アジアに子会社があり、世界中に販売代理店を擁しています。製品はすべて、ポーランドとマレーシアの先進的な生産施設で製造されており、コンピュータ制御の半自動生産システムが、注文から組み立て、テスト、最終納品まで各デバイスを追跡します。

POSITALは、1918年に設立された国際的なFRABAグループの一員です。1973年、FRABAは最初の非接触式アブソリュートマルチターンエンコーダの1つを発表しました。それ以来、FRABAはロータリーエンコーダやその他のセンサ製品の開発において、トレンドセッターとしての役割を果たしてきました。

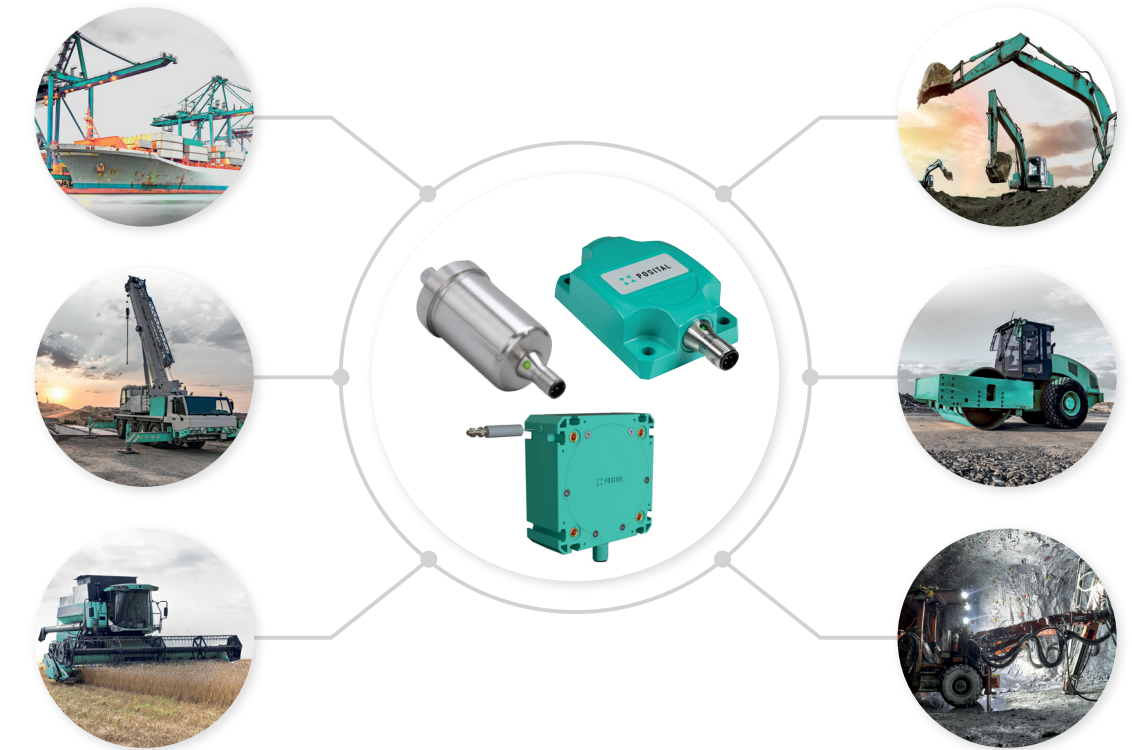
- アブソリュートマルチターン測定
- バッテリー/メンテナンス不要
- 自己発電型センシング
- 堅牢で耐久性に優れた設計
- 豊富な製品ポートフォリオ-マスカスタマイゼーション
- 革新技術のリーダー
- 60年以上の実績
- 保証期間: 36ヶ月



ネットワークに参加してください！



モバイル機器のためのセンサ



At Your Fingertips
1,000,000 Sensors

50年以上の経験



高精度

IXARCアブソリュートロータリエンコーダは、磁気式と光学式の両方において最大16ビットの分解能を有します。TILTIX 傾斜センサは、幅広い温度範囲において0.1°の静的精度を実現しています。

- 分解能16ビット
- 精度0.1°、分解能0.01°の傾斜センサ

安全な操作のための冗長位置センサ

冗長位置センサは、単一の筐体に2つの測定モジュールを内蔵し、共通のシャフトまたはドローワイヤを使用しています。また、制御システムで比較可能な2つの冗長出力信号を提供することで、機械操作の安全性を向上させます。一部のデザインでは、光学式と磁気式の2つの異なる計測原理を組み合わせています。また、非常にコンパクトでコスト効率の高いデザインもあります。

- 冗長マルチターンエンコーダ
- 冗長リニアセンサ(最大8m)
- 各種通信インターフェース

過酷な用途向けの頑丈なセンサ

エンコーダと傾斜センサはともに、最大IP69Kの保護クラスのヘビーデューティーデザインを選択できます。また、ステンレススチールバージョンも用意しています。エンコーダは最大300Nの軸耐荷重性、最大300gの耐衝撃性を有する製品もあります。ほとんどの製品は、-40°C ~ +85°Cの温度範囲に対応しています。

- 最大IP69Kの高い保護等級
- 最大300Nの荷重、300gの衝撃に対応
- 使用温度範囲: -40°C ~ +85°C

防爆エンコーダおよび傾斜センサ

POSITALの防爆センサは、危険なレベルの爆発性ガスや粉塵が存在する環境でも安全に動作するように設計されています。IXARC ATEXエンコーダは、IECExおよびATEX指令に準拠していることが認定されており、ゾーン1およびゾーン21で使用可能です。

- 異なるアプリケーションおよび使用ゾーンでのIECExおよびATEX指令準拠認定
- 各種通信インターフェース



モバイルクレーン

クレーンやその他の建設機械が高い安全性、効率性、信頼性を備えて作業をするためには、位置情報が必要になります。モバイルクレーンや消防車やコンクリートポンプなどの長いブーム延長部を備えたトラックは、大きな障害物を越えて、高層ビルにアクセスしなければならないことがあります。IXARCロータリエンコーダを回転ジョイントに直接取り付けることで、アクティブダンピングシステムのデータを得ることが出来ます。一軸または二軸のTILTIX傾斜センサを使用して、ブームアームの傾斜角度を監視したり、ベースの水平レベルを検出することができます。

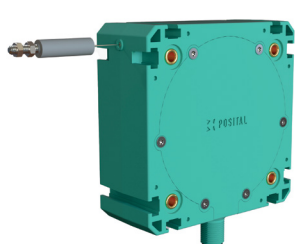
- IP69Kセンサ、優れた耐使用環境性能
- 高い耐衝撃及び耐振動性能
- アナログ、CANopenまたはJ1939インターフェースに対応



- 1 回転位置計測向けロータリエンコーダ
- ・最大300Nの耐軸荷重
 - ・耐塩水
 - ・ステンレススチール仕様



- 2 ブーム傾斜角測定向け傾斜センサ
- ・一軸 (360°)、二軸 (±90°)
 - ・保護等級IP69Kの堅牢な筐体



- 3 ブームやアウトリガの伸長計測向けリニアセンサ
- ・最長15m
 - ・保護等級IP64/IP65
 - ・堅牢な設計

掘削機

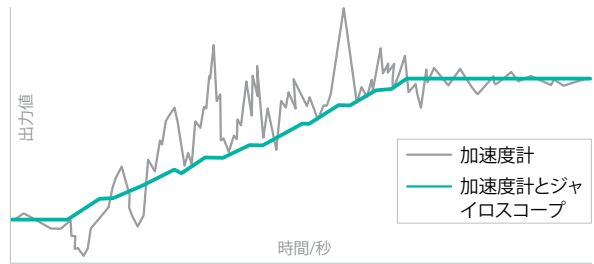
生産性、精度、安全性を向上させるために、傾斜センサはブーム、アーム、回転プラットフォームおよびバケットなどに取り付けられ、それらの運転中の傾斜角度を監視します。IP69K保護等級の堅牢なメタルハウジングで保護されており、耐衝撃性と耐振動性に優れ、非常に広い温度範囲で動作可能です。

- ダイナミック 傾斜センサおよび高精度のスタティック 傾斜センサ
- CANopen、J1939およびアナログに対応
- 保護等級最大IP69K、使用温度範囲:-40°C ~ +85°C



傾斜センサ

従来のスタティック傾斜センサは高い精度を提供します。一方、ダイナミック傾斜センサは、非常に動的な動作条件下では精度がわずかに低いものの、安定した出力を提供します。これら2つのタイプを組み合わせることで、それぞれの利点を活かすことができます。



ダイナミック傾斜センサ vs スタティック傾斜センサ

上図は、掘削機に取り付けられた従来のスタティック傾斜センサとジャイロスコプを備えたダイナミック傾斜センサがダイナミックな動きを受けた際の出力値を比較しています。